

重点目標一覧表

担当部局名

環境部

【令和4年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた取組の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
1	① 資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 (1) 上田地域広域連合と連携した環境影響評価の円滑な推進 (2) まちづくりの計画立案に向けた取組の推進	(1) 方法書手続を完了し、現地調査を開始（9月） (2) 資源循環型施設整備協議会（4/19、6/21、8/24、12/20、3/8）において協議するとともに、庁内関係各課と計画策定に向けた調整を実施
	② し尿前処理下水道投入施設建設の推進	(1) 詳細設計の完了（3月） (2) 公害防止協定の締結（3月）

【令和5年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた取組の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	① 資源循環型施設建設計画の推進 (1) 上田地域広域連合と連携した施設整備の推進 (2) 上田地域広域連合及び市の財源計画策定の推進	(1) 環境影響評価現地調査完了（9月） 環境影響評価準備書手続開始（9月） 施設基本計画の説明会（9月、計5回） (2) 庁内及び構成市町村との協議（年度内）
	② 地域のまちづくりに向けた資源循環型施設建設推進庁内プロジェクトの推進 (1) 周辺整備に向けた取組の推進 (2) 地元要望に関する庁内調整の開始 (3) 周辺道路（搬入道路）整備に向けた取組の推進	(1) 整備基本方針の説明会（9月、計5回） 住民ニーズ把握のワークショップ（年度内、複数回） (2) 要望の整理（年度内） 方針策定に向けた調整（年度内） (3) 千曲川河川事務所との協議（年度内） 予備設計業務の完了（年度内）

重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進

	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
2	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) スーパー等への協力依頼による事業系ごみの減量	(1) 可燃ごみ搬入量33,928 t (前年度同期比+235.8 t [+0.7%]) (2) 減量化機器補助（減量効果推計値△73 t） (3) ・事業所訪問調査の実施（商工課と連携） ・生ごみ堆肥化施設での資源化15.6 t
	② 有機物（生ごみ）リサイクルシステムの構築 (1) 有機物リサイクル施設整備に向けた地元調整 (2) 有機物リサイクル推進会議の開催	(1) ・地元自治会等説明会の開催（9回） ・調整会議の実施（8回） ・建設同意となる協定の締結（3/30） (2) 収集方法等の検討を実施（4回）
	③ 下室質最終処分場の適正管理及び今後のあり方について (1) 老朽化に対応した計画的な修繕、維持管理 (2) 将来の跡地利用に向けた住民ニーズの把握	(1) 老朽箇所（浸出水排水ゲートバルブ）の修繕を実施 (2) 地元自治会等との意見交換を実施
	④ プラスチックに係る資源循環の促進に係る法律（プラスチック資源循環法）に関する対応等	(1) 他自治体の取組み状況等情報収集を実施 (2) 受託者や関係団体等との情報共有を実施
	⑤ ごみ等収集運搬における車両等の低炭素化・効率化の推進	(1) 先進地の埼玉県所沢市を視察・研究（3月）

重点目標 ゼロカーボンシティの推進

	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
2	① 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づき再生可能エネルギー利活用の推進（上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進）	(1) 補助件数 ・太陽光発電 300件 1,950kW ・太陽熱利用システム 20件
	② 公共施設における地球温暖化防止対策の推進 (1) エコオフィスうえだ（第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進 (2) エコオフィス（第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の策定	② (1) 温室効果ガスの削減 2013年度比△9.3% (2) 政府実行計画（R3.10改定）に準じた計画として年度内に策定
	③ 地域脱炭素移行・再エネ推進事業 (1) 国への「脱炭素先行地域」の応募に向けた検討 (2) 国への「重点対策加速化事業」の応募に向けた検討	③ (1) 昨年のZCC推進本部で選定した候補エリアの具現性に向けた協議を進め申請に向けた検討 (2) 当事業の活用による地域に役立ち利益をもたらす具体的な脱炭素化事業の検討
	④ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成 (1) 上田市ゼロカーボンシティ（ZCC）実現市民会議の発足及び関係者・関係団体等との情報交換 (2) 広報うえだ等の活用、講演会、出前講座の開催等による、ゼロカーボン推進の情報発信、啓発、意識醸成	④ (1) 準備会を開催（6月頃まで） 本会を開催（上半期） (2) 広報うえだ（6月、10月） 出前講座（随時）

重点目標 ゼロカーボンシティの推進

	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
3	① 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づく再生可能エネルギー利活用の推進（上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進）	① 補助件数（推進計画目標達成率）※変更あり ・太陽光発電 291件・1891kW（件数97.0%、容量126.1%） ・太陽熱利用システム 23件（115.0%）
	② 公共施設における地球温暖化防止対策の推進 (1) エコオフィスうえだ（第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進	② 公共施設の温暖化防止対策の検討等実施 ・うつくしの湯バイオマスボイラー導入調査実施 ・あいそめの湯のZEB化の検討 ・小中学校の照明LED化の検討（R5全中学校、R6全小学校で実施予定）
	③ 地球温暖化に対する計画の改訂等 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画（区域施策編）改訂と第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画（事務事業編）策定を行なう。〔両計画共に計画期間2023～2030年度〕	③ ・上田市地球温暖化対策地域推進計画（区域施策編）改定を実施 ・第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画（事務事業編）については、推進計画に整合する形で策定を行う方針のためR6年度で実施に変更
	④ 地球温暖化対策を重点的に取組む地域（脱炭素先行地域）の候補地の選定 (1) 国の脱炭素先行地域の応募に向け、市域で可能性のある候補地の選定を進める。	④ ・ZCC推進本部に、脱炭素先行地域検討のWGを設置により市内の候補地域（1か所）を選定した。具体的な事業の検討は、令和5年度も継続。
	⑤ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成 (1) 上田市ゼロカーボンシティ（ZCC）実現市民会議の発足と様々な関係者・関係団体等との懇談を行なう。 (2) 広報うえだ等の活用、講演会の開催等により、ゼロカーボン推進に伴う情報発信を行ない、周知と意識醸成を図る。	⑤ (1) ・実現市民会議の準備会の検討を進めた。設置については、R6年度に実施。 ・地域内脱炭素に向けて各事業者と協議を進めた。 (2) ・広報6月号にゼロカーボン特集を掲載し、市民への情報発信を実施した。また、次年度啓発用の計画概要版を作成した。

重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進

	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
3	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) 事業系ごみの減量	① (1) 前年度比△500 t（△1.5%） (2) 減量化機器補助 500台 (減量効果推計値△59 t） 段ボールコンポスト基材配布 880個 (減量効果推計値△26 t） (3) 事業系生ごみの減量 △100 t
	② 有機物（生ごみ）リサイクルシステムの構築 (1) 有機物リサイクル施設整備の事業推進 (2) 建設地周辺自治会との協議及び情報提供 (3) 有機物リサイクル推進会議の開催	② (1) R9年度供用開始に向けた事業推進 (2) 必要に応じた調整会議での協議 (3) 生ごみ分別収集の手法等の検討
	③ 下室質最終処分場の適正管理及び今後の方針検討 (1) 老朽化に対応した計画的な修繕、維持管理 (2) 将来の跡地利用に向けた住民ニーズの把握	③ (1) 施設の適正な維持管理 (2) 地元自治会等との意見交換
	④ プラスチックに係る資源循環の促進に係る法律（プラスチック資源循環法）に関する対応策の検討	④ (1) 他自治体への実態調査 (2) 受託業者等への個別ヒアリング

重点目標 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進

	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
4	市民まちづくり推進部に移動	

重点目標 市営住宅の環境整備と民間連携による空き家の有効活用の推進

	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
5	都市建設部に移動	